

放射線科



・業務実績

2022年度 業務実績（件数）①

	一般撮影	ポータブル	OPE室ポータブル	CT	MRI
2022年4月	2,120	211	116	956	227
5月	2,232	285	116	954	218
6月	2,336	274	129	1,057	250
7月	2,169	176	123	981	226
8月	2,223	242	148	1,054	212
9月	2,243	217	153	983	220
10月	2,173	193	113	973	209
11月	2,334	245	146	981	204
12月	2,151	249	127	1,026	201
2023年1月	2,120	316	112	969	181
2月	1,982	258	157	920	163
3月	2,216	209	140	1,060	228
合計	26,299	2,875	1,580	11,914	2,539

※一般撮影は乳房撮影、歯科撮影を含めます。

2022年度 業務実績（件数）②

	TV透視	血管造影	骨塩定量	RI	放射線治療新患
2022年 4月	138	27	76	23	5
5月	158	39	110	35	4
6月	183	35	100	17	11
7月	145	32	67	24	4
8月	171	21	75	32	9
9月	175	23	76	29	3
10月	193	23	62	12	5
11月	189	29	60	7	10
12月	179	21	71	17	5
2023年 1月	161	26	66	23	6
2月	128	34	97	17	7
3月	154	16	105	22	7
合計	1,974	323	965	258	76

※血管造影は、心臓カテーテル手術、透析シャント PTA、その他内科的処置を含めます。

・マンモグラフィ装置の更新

2023年2月、主に乳腺外科、産婦人科、乳がん検診で使用されるマンモグラフィ装置が更新されました。今回導入されたマンモグラフィ装置はDRシステムであり、従来のCRシステムと比較してX線検出効率が高いため、被ばく線量を低減しつつ、高画質なマンモグラフィ画像を得ることが可能です。さらに、トモシンセシス（3Dマンモグラフィ）機能を備えた装置であるため、乳腺の重なりを減少させることができ、従来の2Dマンモグラフィでは検出が困難であった病変も判定しやすくなりました。

